

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社グループの経営に一方ならぬご支援をいただき、心より御礼申しあげます。

このたび、4月1日付で代表取締役社長に就任いたしました深澤です。どうぞよろしく願いいたします。

JR東日本グループは、発足以降「鉄道の再生・復権」に取り組んでまいりました。関係するすべての皆さまのご支援により、鉄道をはじめとして、生活サービス、IT・Suicaなどグループ全般としての地力がついてきたと感じています。

今後も引き続き、安全を経営の最重要課題に位置づけ、「究極の安全」を追求していきます。これにより、グループ全体のあらゆる活動の基盤である、お客さまや地域の皆さまからの「信頼」を一層高めていきます。

その一方で、さらなる人口減少や自動運転の実用化など、経営環境は急激に変化しています。変化を先取りするため、これまでの「鉄道を起点としたサービスの提供」から「ヒトを起点とした価値・サービスの創出」に方向性を転換し、新たな成長戦略に挑戦していきます。そして、お客さまの「心豊かな生活」を実現していく決意です。

具体的には、鉄道と二次交通の連携強化など、お客さまがシームレスに移動できる輸送ネットワークを実現していきます。また、「住んで良かった」、「働いて良かった」とお客さまに感じていただける「くらしづくり」に挑戦します。さらに、Suicaの決済・認証機能をベースに、日常生活において多様なサービスをワンストップで提供することをめざします。

これに加え、技術革新とダイバーシティ推進の取組みを通じて、業務改革と生産性向上を進め、グループの体質を強化していきます。あわせて、国際事業のビジネスモデルを構築し、社員の活躍フィールドを拡大するなど、グループ全体で「人づくり」に重点的に取り組みます。

これらの挑戦を続けることにより、当社グループの持続的な成長を実現し、株主の皆さまのご負担に応えてまいる所存です。

なお、株主還元につきましては、引き続き、安定的な配当と柔軟な自己株式の取得に取り組みます。

株主の皆さまにおかれましては、当社グループの経営につきまして何とぞ一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申しあげます。

平成30年5月

代表取締役社長 **深澤 祐二**



目 次

■	招集ご通知	
	第31回定時株主総会招集ご通知	2
■	株主総会参考書類	
	第1号議案 剰余金の処分の件	6
	第2号議案 取締役15名選任の件	7
(添付書類)		
■	事業報告	18
	事業報告には、ご参考としてグラフ、写真等を加えております。	
■	連結計算書類	
	連結貸借対照表	51
	連結損益計算書	52
	連結株主資本等変動計算書	53
■	計算書類	
	貸借対照表	54
	損益計算書	55
	株主資本等変動計算書	56
■	監査報告	
	連結計算書類に係る会計監査人の監査報告書 謄本	57
	会計監査人の監査報告書 謄本	58
	監査役会の監査報告書 謄本	59